

【事業実績】

1. 土偶スクールの開催

・当町出土の縄文時代の仮面土偶を対象に、歴史資料としての意義と、世代を超えて親しまれるモチーフとしてのキャラクターとの両面から普及啓発を図る事業と活動を行なった。

小学校では社会科の学習進度に合わせ、土偶や縄文土器など地域の素材に直に触れながら、体験や制作も取り入れた活動とした。

2. 縄文手形制作ワークショップの開催

・小学生以下乳幼児までの子どもを対象にした縄文手形制作ワークショップを辰野美術館内で毎月開催するとともに、保育園や学童保育へ出張して実施した。縄文時代像の若年家庭層への啓発を広げることができた。

・また、親しみやすい雛人形展に合わせて、浦島人形と現代の利便性高い携帯電話などの機器とを組み合わせたジオラマ展示を構成し、「人新世」が提唱される現代から近未来へ向かう文明への示唆を提供することができた。

3. 土偶制作ワークショップの開催

・仮面土偶をモデルにした、子供向けと大人向けの土偶制作ワークショップを町公民館と共催して開催し、縄文の表現の魅力に触れた。また、土偶に造形された当時の出産の形象から、少子高齢化社会を迎えた現代を考える機会を提供した。

4. 仮面土偶のクリアファイルの製作と配布

・仮面土偶の学術的解説と愛称、キャラクターデザインを配したクリアファイルを作成し、町内の全小中学校児童、生徒、全保育園児に配布した。子供たちをとおして、学校や各家庭にこの土偶の意義と愛着を広く周知拡散することができた。

